

H29年度 保育所・保育士 自己評価

東松山市立いちのかわ保育園

各職員による一年間を通しての保育所及び保育士の自己評価につきまして、年度末に各職員自己チェック致しました、内容を掲示にてお伝え致します。

大半はおおむね達成しつつも日々を通して感じている課題もありました。少しでも課題について改善できるよう努めていきたいと思っております

【保育所自己チェック内容】

・人権の尊重・説明責任・情報保護・苦情解決・保育内容(養護と教育)・虐待の予防・特別な支援を要する場合・保護者への支援・健康支援・衛生管理環境・保育過程・指導計画・記録・安全対策・事故防止・研修計画・職員の資質向上

◎以上の内容からの各職員からの課題

- ・お子様が一日を過ごす保育所の役割の大きさを改めて認識した
- ・書類記入の重視に気をつける
- ・職員間の報連相の大切さ、小さなことでも必要と思う
- ・苦情解決について
- ・虐待につながる業務の認識や職員間で伝えあえる仲間意識の重要性
- ・長時間にわたるお子様への保育内容や環境整備
- ・食育に関して
- ・天候変化による受け入れ態勢の共通意識

【保育士自己チェック内容】

- ・保育理念(養護・健康・食事・人間関係・環境・言語・表現・乳児保育・長時間保育・障害児保育)
- ・保護者支援関係づくり、説明、応答、地域へ解放、機関との連携

◎以上の内容からの各職員からの課題

- ・日々の保育を心に余裕をもって行いたい
- ・職員間の連携の大切さ
- ・可能な研修に参加し、スキルアップし自己を磨いていきたい
- ・子供たちの姿に成長を感じ励まされている
- ・ひとりひとりの個人の人格を尊重していきたい
- ・保育園は楽しいところと感じてもらいたい